

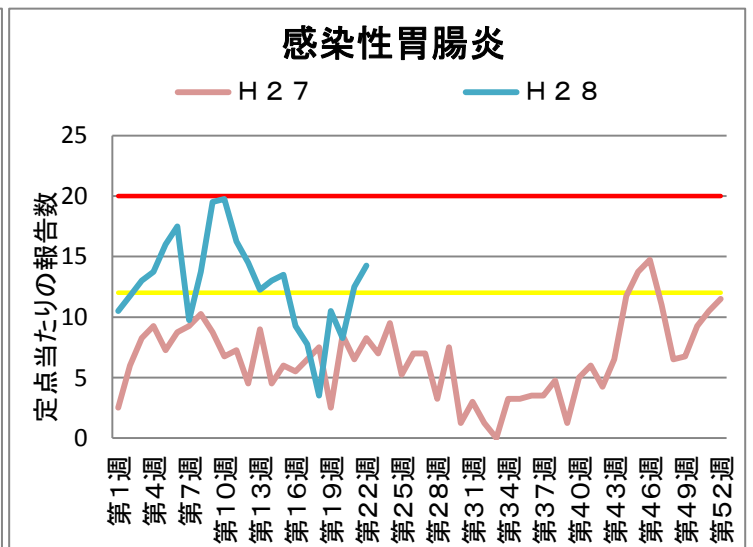
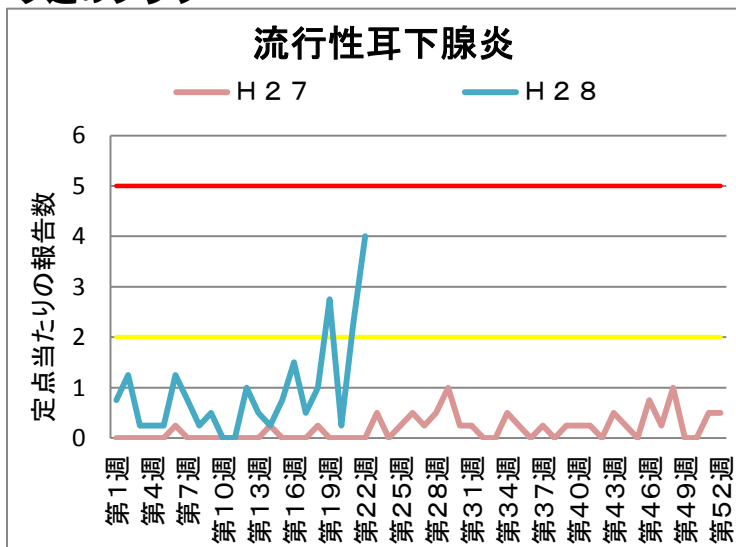
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 22 週 平成28年5月30日 ~ 平成28年6月5日

今週のコメント

○第22週(5/30~6/5)の乙訓地域感染症発生動向調査報告:流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の報告が増加しています(定点当たり4.0件)。感染性胃腸炎の報告がやや増加しています(定点当たり14.25件)。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は2週続けて減少していますが、まだ、流行警報継続レベルです。
○保育所・幼稚園の欠席者情報収集システムでは、今週に入り、向日市で手足口病もみられています。
○「夏の蚊対策国民運動」が始まりました。蚊(ヒトスジシマカ)はデング熱などの感染症を媒介することがあります。蚊の発生をできるだけ防ぐには、小さな水たまりを作らないことが大切です。自宅周辺などを点検し、雨ざらしのじょうろや空き缶などがあれば、雨が降って水がたまらないように片づけておきましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	0.5
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.75	突発性発しん	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	14.25	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	0.75	流行性耳下腺炎	4

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数: 7箇所、小児科定点数(インフルエンザ以外の疾病): 4箇所

参考資料等

報告週対応表

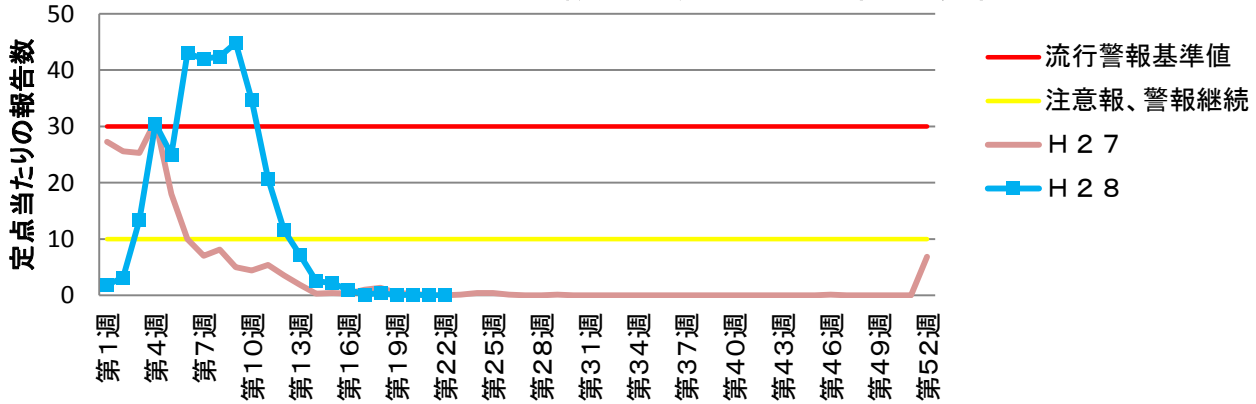
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

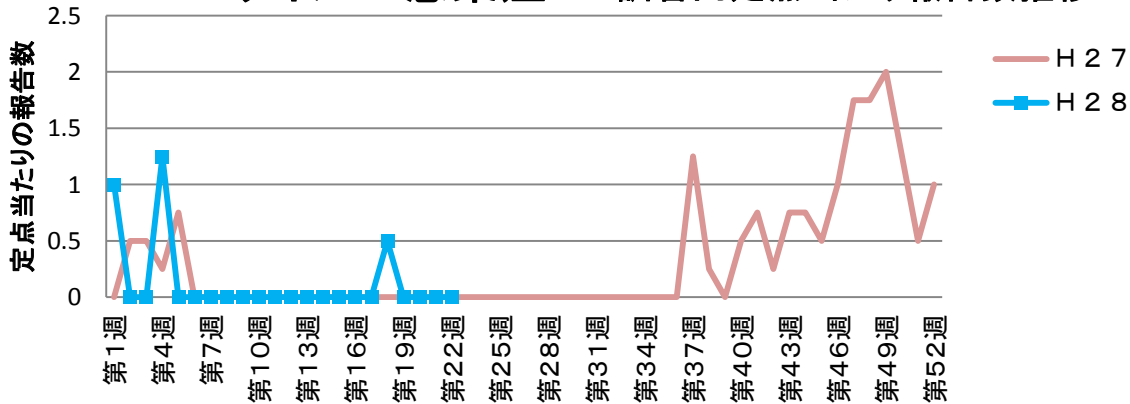
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

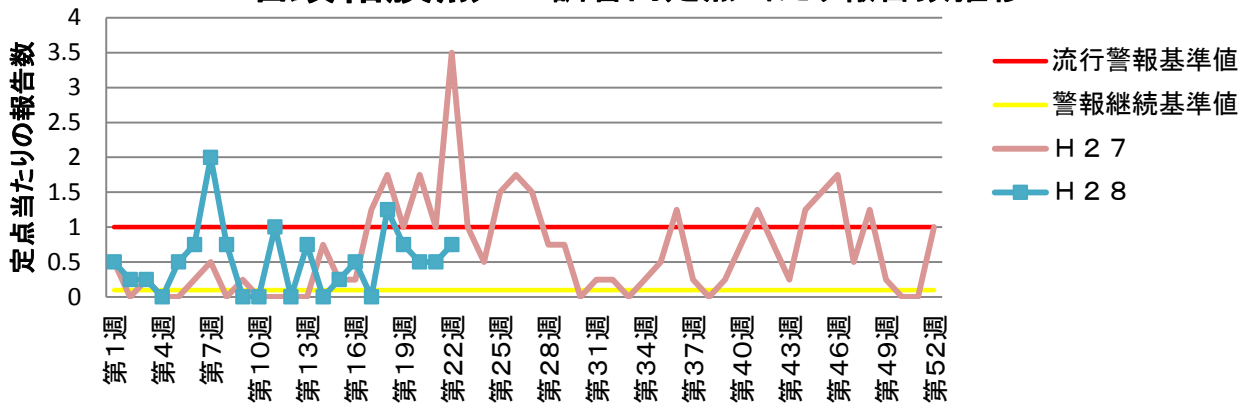
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



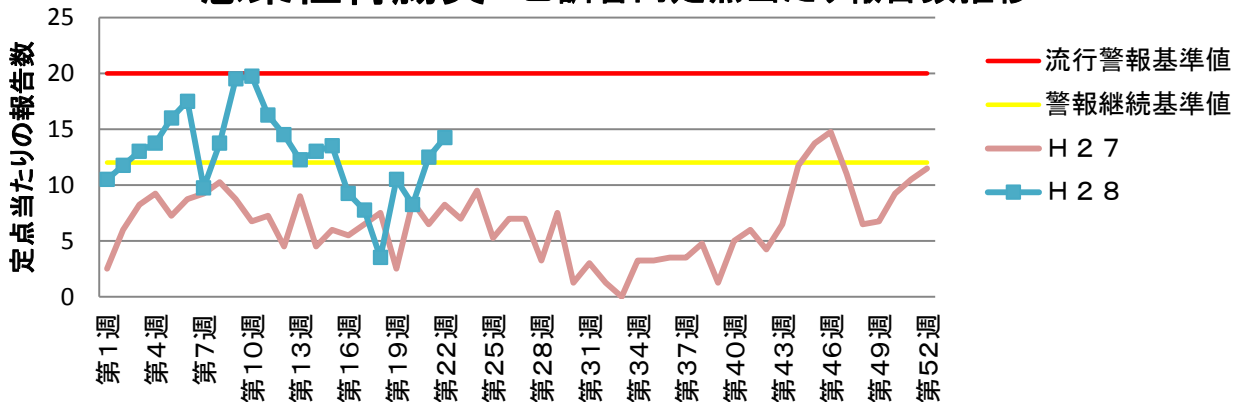
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



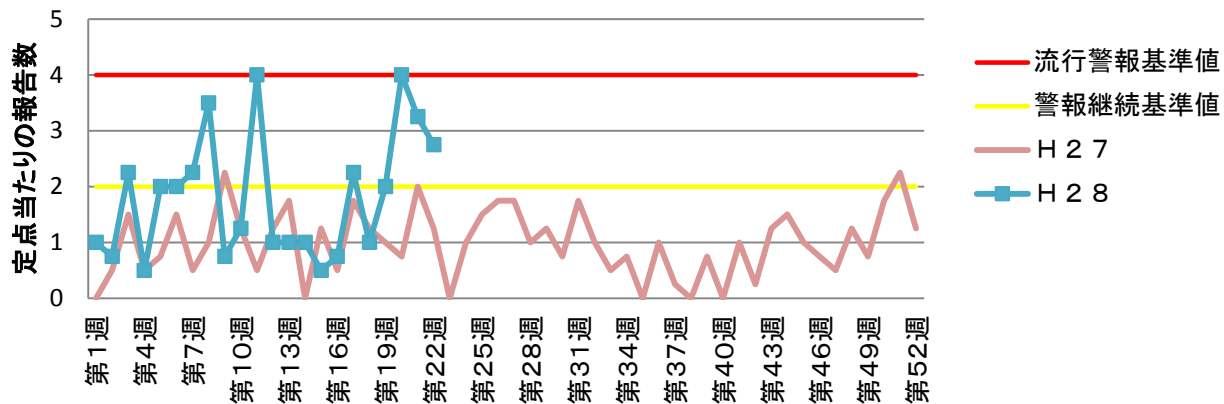
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



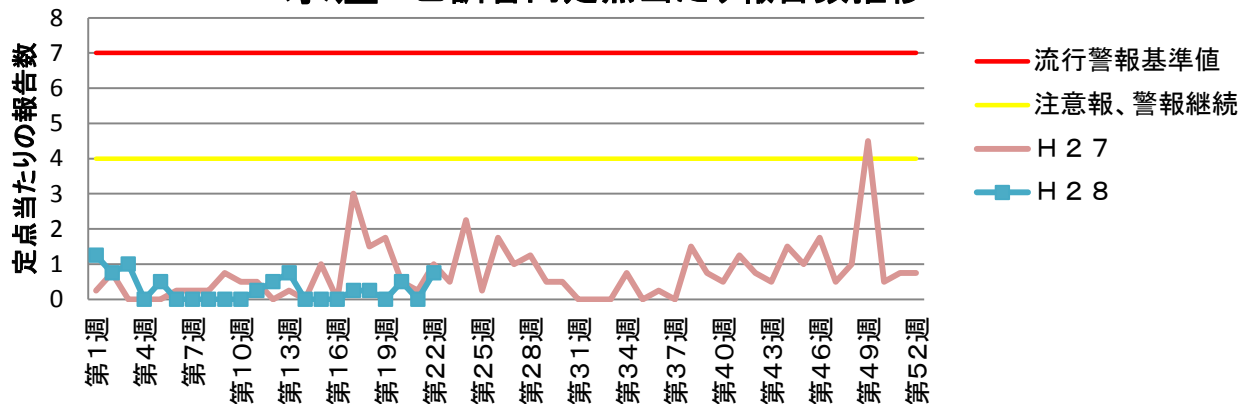
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



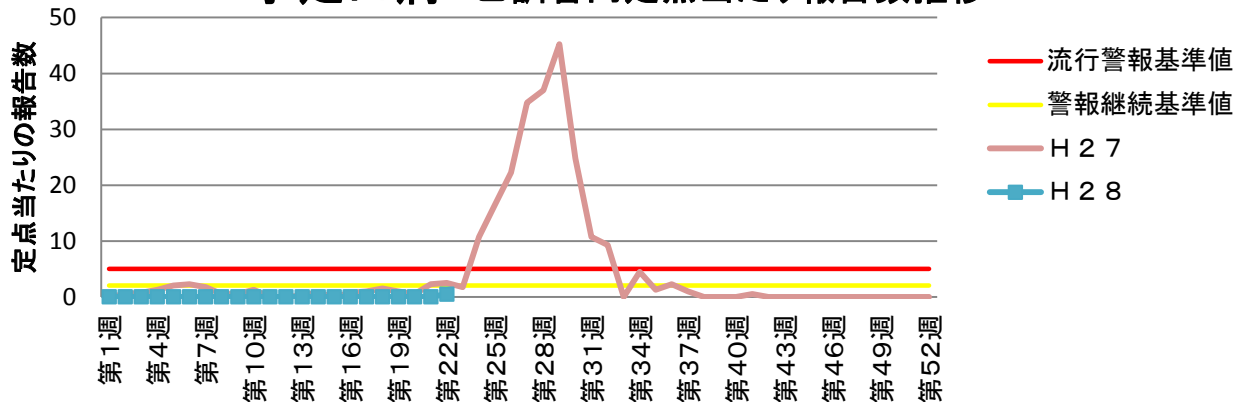
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



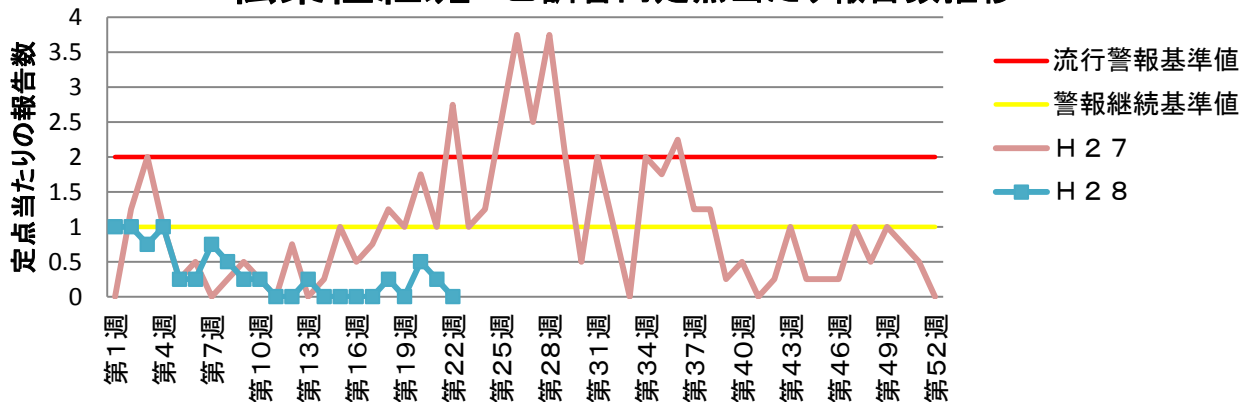
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



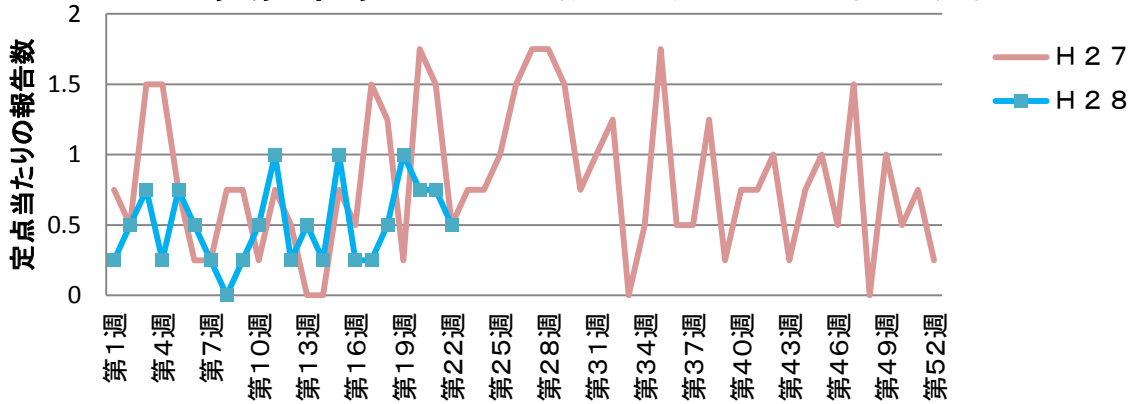
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



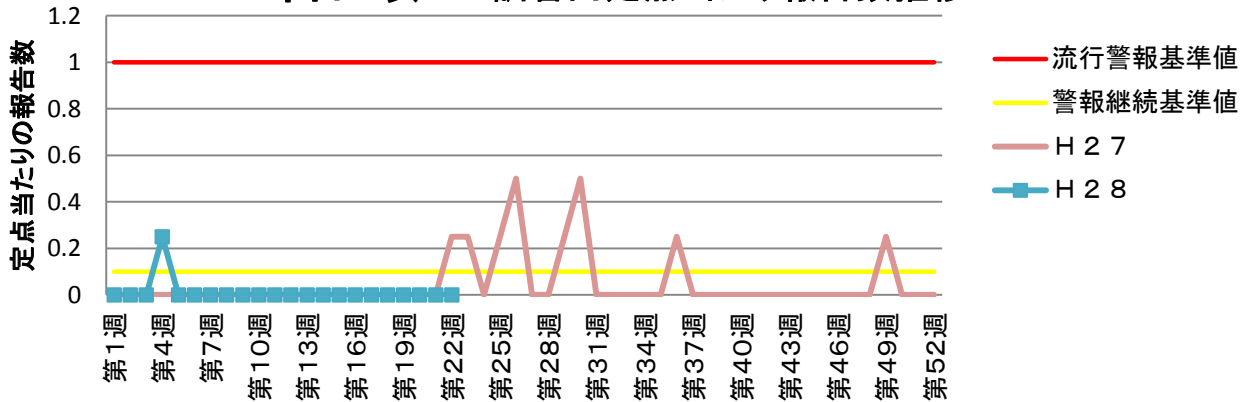
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



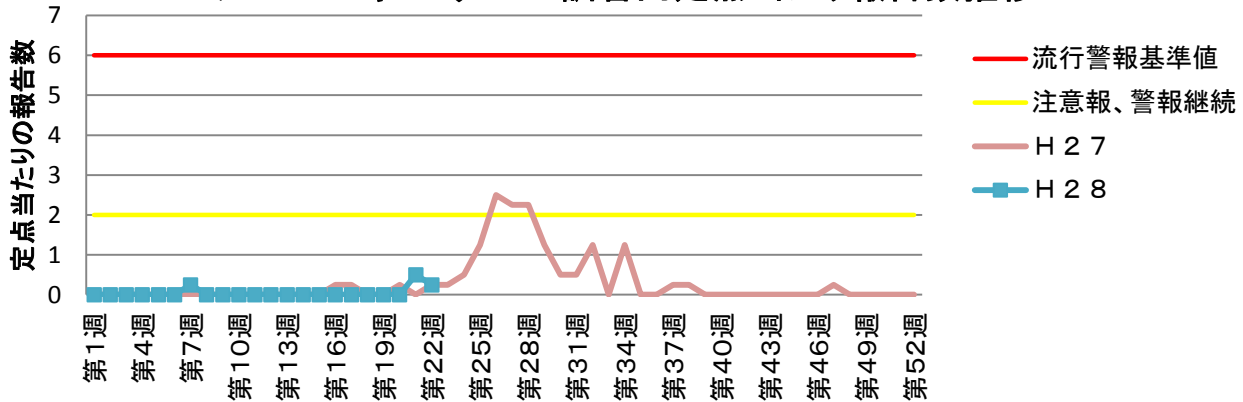
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

